

地域協働学校 ふじみ野市立東原小学校

学校運営協議会だより

令和4年度 第5号 発行：東原小学校 学校運営協議会



第5回 学校運営協議会が開催されました

2月18日（土）に、本校多目的室にて学校運営協議会が行われました。

50周年準備委員会の関係で、初の土曜開催となりましたが、多くの委員の皆様にご参会いただき活発な話し合いが行われました。今年度最後の協議会ということで、学校側としても、来年度の活動へつながるようなご指摘・ご助言をたくさん頂戴した時間でした。

【日時・場所】令和5年2月18日（土）16：00～ 於：東原小学校 多目的室
【出席者】運営協議会長、運営協議会前副会長、PTA会長、PTA副会長、おやじの会会長、地域コーディネーター、大井本町副町会長、苗間東町会長、みほの町会長、スクールガードリーダー、校長、教頭、主幹教諭、事務主査
【協議・連絡】 ＜学校評価アンケート結果について（校長）＞ 〔1〕学校について コロナ禍ではあるが、地域の方や保護者に協力を仰いでの学習を積極的に実施した。 →昔遊び（1年）、手紙の書き方講座（2年）、農家見学（3年）、調理実習（5・6年）、ミシン実習・がん教育（6年） 一方で、学校応援団の充実・教育活動に関する情報発信が課題と考えている。 〔2〕子どもについて 「身の回りの整理整頓ができる」の項目が低い結果となった。学習規律の確立ということで日頃から指導しているが、今後も家庭と連携しながら粘り強くやっていきたい。 〔3〕多かった意見について ①配付文書のペーパーレス化について →給食献立表など、内容によって紙配付を実施することに変更。 ②学校行事のあり方について（授業参観・懇談会、持久走大会など） →2月に授業参観・懇談会を対面形式で実施。元の形に戻せるものは戻していきたい。 ※放課後の執務時間の確保のため、来年度は5時間の日を増やす方向で検討している。 また、再来年度には日課（時間割）の変更を考えている。 【委員より】 Q. 最後の日課の話は、東原小独自のものか？ A. その通り。市内他校でも、同じように時間割の工夫をしていると情報を得ている。 Q. 「東原小の特色」とあるが、具体的には？保護者感覚では分からないのでは？ A. 漠然としてしまっているが、地域の方々が協力的であること。学校応援団（調理実習やミシンボランティア）もそれにあたる。特色を感じてもらえるよう情報発信に力を入れていく。

＜情報交換＞

【運営協議会長より】

・「かんぼ生命主催 巡回ラジオ体操2023」の会場として、東原小が決定しました！実施日は7月の夏休み中ということです。詳細分かり次第、またご連絡します。

・3月3日（金）大井中学校区合同「あいさつの日」が実施されます。是非家の前や学校の前でご参加いただければありがたいです。

【各町会より】

・来年度もごみゼロ運動を予定しています。ご参加お待ちしております。（大井本町・苗間東）

・1月29日（日）に節分祭を行い、200用意したお菓子が足りなくなるほど大盛況でした。また、7月最終土曜には「みほの祭り」を予定しています。アイスクリームを準備して、太鼓や阿波踊りを企画しています。地域で子どもたちを盛り上げていきたいと思っております！（みほの）

【スクールガードリーダーより】

学校給食については、将来的に無償化せざるを得ないと考えています。坂戸市は来年度から無償化と聞いています。校長会等内部からは声を上げづらいと思うので、学校運営協議会からも発信できると良いと考えています。

【運営協議会前副会長より】

・働き方改革によって、先生方と保護者との関係性が損なわれてしまっています。以前読み聞かせボランティアにも参加していましたが、保護者（特にお父さん方）の中には「もっと子どもたちと触れ合いたいが、どうしたらいいかわからない」という方が多いように思います。

・コロナに関して緩和の方向で政府が動いていて風向きが変わってきましたので、以前のようなイベントを今後どんどん復活させてほしいです。（PTA秋まつり・おやじの会焼き芋など）色々なことを学ぶ場としての学校を求めている方も多いので、地域の声としてあげさせていただきます。

【地域コーディネーターより】

あじさいプロジェクトと今年度の活動報告

⇒3月発行予定の「年度末特別号」をご覧ください！

【事務主査より】

地域協働学校推進事業補助金の執行状況報告について

⇒今年度も主にあじさいプロジェクト物品に使用しました。



委員の皆様、今年度もお忙しい中で時間を割いて活動してくださりありがとうございました。今後も子どもたちの成長のために邁進してまいりますので、引き続きよろしくお願いいたします。